

平成28年 第10回 教育委員会会議録

開催日時	平成28年9月27日(火) 午後1時32分から午後2時35分まで	
開催場所	滝川市役所9階 第三委員会室	
出席委員氏名	教育長	山崎 猛
	教育長職務代理者	田代 雄一
	委員	朝日 幸世
	委員	芳村 敦子
	委員	蜂矢 忠昭
その他の出席者	田中部長 小野指導参事 杉原課長 橋本課長 法村事務長 景由課長 小山館長 木村館長 寺嶋課長補佐 山本係長 高橋主事	傍聴者の人数 傍聴__0__人

1. 開 会 午後1時32分 山崎教育長開会を宣し会議に入る。

2. 議事録署名 朝日委員
委員の指名

3. 前回会議録の承認 平成28年8月19日(第9回)会議録を事前配付したもので、これを承認した。

4. 報 告 (1)教育長行政報告
 ※山崎教育長～滝川西高等学校、5番、9月2日、北海道教育委員会教育委員鶴羽佳子氏が西高の英語授業をぜひ見たいということで来校されました。英語授業を体験した後、市教委にもお越しいただき、学校全体の雰囲気も生徒の表情も非常に生き生きしていて礼儀正しいし、本当に素晴らしく、西高の英語教育はとても頼もしいと感じた、次は中学校もぜひ見に行きたいと、お褒めの言葉をいただきました。

※杉原課長～教育総務課から報告いたします。

行政報告については、記載のとおりです。

月間業務計画については、10月26日の教育委員会議を13時30分と記載していますが、10時に訂正願います。下にも同じように教育委員会議と記載されていますが、こちらは削除願います。

10月7日、滝川市教育振興会主催の小中学校音楽発表会が9時半からたきかわ文化センター大ホールで行われ、午前中が小学校、午後が中学校の発表です。

10月25日、幼・保・小連携推進研修会が13時から滝川第一小学校で行われます。

※橋本課長～学校運営課から報告いたします。

行政報告については、記載のとおりです。

月間業務計画については、就学時健康診断を10月18・19日はたきかわ文化センターで、10月21日は江部乙農村環境改善センターで実施します。

※法村事務長～滝川西高等学校から報告いたします。

行政報告については、2番、8月20日、滝西オープンハイスクールを実施し、参加者は計24校441人でした。大雨のため、一部体験授業と部活動見学を延期し、9月22日に実施しました。

月間業務計画については、10月2日、吹奏楽部第17回定期演奏会が18時からたきかわ文化センターで行われます。

10月14日から18日まで2年生の見学旅行があり、今年は広島1泊、大阪1泊、京都2泊の日程です。

※景由課長～社会教育課から報告いたします。

行政報告については、記載のとおりです。

月間業務計画については、10月14日、福寿大学祭が10時半からたきかわホールで行われます。

10月16日、いきいきまつりカラオケ発表会が10時から音楽公民館で行われます。

10月29日から30日まで市民文化祭がたきかわ文化センターで行われ、展示が29・30日、芸能発表が30日です。

スポーツ振興系の体育協会について、屋外スポーツ施設が10月末で閉場となります。

※木村館長～図書館から報告いたします。

行政報告については、8番、9月2日から9月30日まで第1回滝川市立図書館を使った調べる学習コンクールの作品を募集していて、現在のところ100点の応募があります。

10番、9月11日、ワークショップ「あべ弘士さんとキリンをつくろう」を実施し、33人の参加がありました。

11番、9月13日から20日まで特別整理期間休館として全蔵書の点検を行いました。

月間業務計画について、10月3日、読書アルバム500冊達成し、西小学校1年の児童が受賞し、表彰式を行いますので、加筆願います。

10月19日、第1回調べる学習コンクール審査会を加筆願います。

資料を机上配付しましたが、全国一斉読書週間第70回目ということで、図書

館でもこれにちなんで10月27日から11月9日の日程で、読書週間事業を実施します。大人や子どもに人気があり、時代小説にも登場する忍者をテーマにし、読書に親しんでほしいということで「忍者なりきりコーナー」や「あいことばを探せ」、「みんなの忍者ヒーローたち」という展示を行います。また、子ども向けの事業として、10月23日、絵本作家いしかわこうじ様をお招きし、おはなし会やワークショップを行います。

※小山館長～美術自然史館から報告いたします。

行政報告について、1番、8月8日、「空知の化石展」を開催し、延2,035人の来場者がありました。

5番、8月20日から「大野耕太郎 磁器の世界」展を開催し、延2,166人の来場者がありました。関連事業としてオープニングコンサートや大野先生によるギャラリートークやジャズとおさけのタベなど、多くの来場者で賑わいました。芳村委員にご協力いただいた、茶道デモンストレーションは延90人の来場者がありました。同じく芳村委員のご協力のもと、ロビーでお茶を振る舞う呈茶も8月21日から9月4日まで行われ、延156人の方で賑わいました。

12番、9月10日、「日本画家・岩橋英遠 松浦武四郎を描く」オープニングセレモニーが開催され、78人の来場者がありました。当日は、岩橋英遠のご子息にテープカットをしていただきました。

月間業務計画について、10月1日から夏休み期間中に製作した作品を展示する滝川市小学生発明工夫作品展が10日までの開期でロビーで行われ、今年度は市内小学校から37点の応募があり、本日午前中に審査会が行われました。

10月8日、岩橋英遠 語りべ・アートセミナー第5講目として、現在北海道立近代美術館で開催されている「北海道美術紀行」に岩橋英遠作「道産子追憶之巻」が展示されているので鑑賞しに行きます。

田中部長～第3回市議会定例会一般質問について口頭説明あり

(2)各所管事務報告

①公立高等学校配置計画（平成29年度～31年度）について

※杉原課長～別添「資料No.4-1」を用いて説明。

報告済

②8月分児童生徒の教育相談等における状況報告について

※杉原課長～別添「資料No.4-2」を用いて説明。

報告済

5. 議 案 ○議案第1号 滝川市立高等学校ストレスチェック制度実施規程

※法村事務長から次のとおり提案理由を説明。

労働安全衛生法が改正され、年1回ストレスチェックが事業者に義務付けられたことに伴い、制定したいとするものである。

田代委員～職員の安全衛生を担当する職員というのは誰が該当するのか、滝川市産業医というのはどのような内容なのか教えていただきたい。

法村事務長～第4条実施体制の(2)の職員の安全衛生を担当する職員は、安全衛生員会の委員長である教頭先生が該当します。第4条実施体制の(4)の職員の安全衛生を担当する職員は、事務長が該当します。滝川市産業医は滝川市立病院の平木医師に依頼しています。

原案どおり可決

○議案第2号 学校職員の処分内申について

※杉原課長から次のとおり提案理由を説明。

交通事故(指定速度違反)に係る処分の内申を、北海道教育委員会に対して行いたいとするものである。

原案どおり可決

6. そ の 他 (1)協議事項

①全国学力・学習状況調査の公表等について

※杉原課長～別添「資料No.6-1」を用いて説明。

田代委員～3・6ページの経年変化のグラフについて、波があるのは理解していますが、下がり方が気になります。各学校はこのような結果をしっかりと受け止め、対応していかなければならないと思います。

昨年は、チャレンジテスト等を日々取り組んでいる学校の学力が高かったと思いますが、今年はチャレンジテスト等の取り組みはどのような状況だったのでしょうか。小学校は標準学力テストを行っていないため、このようなテストは全国学力・学習状況テストの1回だけしか経験できません。子どもは、慣れもあるし学力テストは時間制限もあるので、良く言えば子どもの実力が出てない場合も考えられるのではないのでしょうか。日頃からチャレンジテスト等を実施し、時間内に終わらせる力を子ども達に身につけさせることが出来れば、少しでも点数が上がり、1問の点数の比重が大きいということは、1問正解すれば全体の平均点数は上がっていくと思います。子ども達の日々の実力が出せる環境の下にテストを受けさせてあげることが教師の役目だと思います。

小野指導参事～テストの種類によってその問題の性質があるため、ご指摘のとおりテストに慣れることは必要だと思います。学校訪問の際にご覧いただいたよ

うに、例えば教室に過去問が置いてあり、いつでも取り組めるような環境にしている学校の子供達は多少は慣れているのではないかと思います。

経年変化のグラフについて、毎年小学6年生や中学3年生が受けているということからすれば、対象児童生徒が毎年変わるため、純粋な経年変化として見て取れない部分があるが、子供達の学力が上がっていくように市教委としてもさらに取り組んでいきたいと思います。

朝日委員～スマホやゲームについて、ずっと同じ表現で対策の説明がされていますが、なにか進展はしているのでしょうか。

景由課長～今行っている取り組みは、生徒達が今後体験するであろうストーリーの中でスマホの正しい使い方を示した資料を市教委で作成し、それをういて西小学校の2学級で1時間ずつ授業を行いました。児童の反応も良く、こちらが意図する点を理解していることがアンケート結果に出ていました。非常に有意義な取り組みになるのではないかとということで、西小学校以外の学校でも取り組みたいということで、今周知しているところです。

芳村委員～いじめに対する調査について、いじめはどんな理由があってもいけないことと思うというグラフで、小学校は若干下がっていて、中学校はなかなか伸びてきていないという結果は、毎年こども会議等でいじめに対する生徒会の発表が実践として上がってきているのに対して、学校単位としての取り組みが思った以上に上がっていないということなんでしょうか。学校全体として、生徒会がやろうとしていることを先生方や他の生徒達が、きちんと受け止められていないということも、結果として現れているのかなという気がします。私が教育委員になってから毎月の教育相談結果をみていると、最初の頃は、生徒同士のいじめや部活動内のトラブル等が多かったが、最近は先生と生徒とのトラブルが多い気がします。先生が生徒に対して信頼関係を作っていない、生徒達に理解できるように話しをしていないとか、些細なことが全てに関わってくると思うので、実際のいじめの有無に関わらず、いじめがあってはいけないという意識は、ほぼ100%に近くなくてはならないと思うので、市教委としてもきちんとバックアップをしなければならないと思います。

小野指導参事～子ども会議に関してお話しさせていただくと、去年まで子ども会議という名称で児童会生徒会役員の代表児童生徒で行ってきたが、絆づくり成果交流会に名称を変え、交流会で発表するために各学校での取り組みを蓄積してもらっている段階です。

山崎教育長～完全に納得のいく答弁ではないかもしれませんが、様々な努力をしているということですが、よろしいでしょうか。

芳村委員～今年の絆づくり成果交流会は、いつ頃開催予定でしょうか。

杉原課長～11月8日です。

報告済

(2)連絡事項

①外国語指導助手の採用について

※杉原課長～別添「資料№.6－2」を用いて説明。

報告済

(3)次回会議日程

※杉原課長～次回の教育委員会議の開催についてお諮りし、10月26日（水）午後1時30分から開催することで承認あり。

田代委員～今、世界的にポケモンGOが流行っていますが、市内で子どもの深夜徘徊の報告は出ているのでしょうか。

杉原課長～終業式の日午前10時にアプリが配信され、その段階では学校に注意喚起はできませんでしたが、翌週に保護者宛の文書を配布し、私有地に入らない、夜に出歩かない等の注意喚起を行いました。校長会のときに、児童生徒の被害状況の報告は出ていません。ただ、警察からは補導した子どももいるという話は聞いています。

7. 閉 会 午後2時35分